

【ブルーリボンキャラバン】  
もっと知ってほしい大腸がんのこと2019 in 福島  
アンケート結果の報告

2019年11月30日（土）いわき市産業創造館 企画展示ホール にて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。当日は181名の方が参加され、うち60名の方からご意見を頂きました。（回収率33.1%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

（1）今回のイベントは何でお知りになりましたか？（N=62）

① 福島労災病院内の掲示・チラシ	38.7%
② 院内スタッフからの案内	12.9%
③ 他の病院・薬局などでのポスター掲示・チラシ	9.7%
④ 友人・知人に誘われて	12.9%
⑤ 新聞の折り込み	9.7%
⑥ WEB サイト	0.0%
⑦ その他 チラシ・ポスターを見て（いわき市役所内、職場（薬局）、公民館、図書館、ゆったり館文化センター、中央台市民センター）	14.5%
無回答	1.6%

（2）あなたご自身についてお伺いします。

① 性別：男	30.0%
：女	68.3%
無回答	1.7%

② 平均年齢： 62.5 歳

③ お住まい：◆福島県 いわき市

(3) あなたのお立場に○印をお願いします。

① がん患者 - ア	35.0%	33.3%
(治療開始前)	(0.0%)	
(通院治療中)	(14.3%)	
(治療後フォロー中5年以内)	(7.9%)	
(治療後5年以上経過)	(6.3%)	
(無回答)	(4.8%)	
- イ	35.0%	
(福島労災病院受診中)	(14.3%)	
(他の病院に受診中)	(3.2%)	
(無回答)	(15.8%)	
② 患者の家族・友人・知人		17.5%
③ 医療・福祉関係者 (医師)	0.0%	27.0%
(看護師)	14.3%	
(薬剤師)	0.0%	
(社会福祉士)	0.0%	
(その他： 元看護補助、診療情報管理士、受付)	11.1%	
(無回答)	1.6%	
④ プレス関係		0.0%
⑤ その他 (会社の保健衛生担当、主婦、退職者)		12.7%
無回答		9.5%

(4) 本日参加された理由にあてはまるものに○印をお願いします。(N=72)

① 自分が大腸がんだから	15.3%
② 家族・友人・知人が大腸がんだから	12.5%
③ 大腸がんに関心があるから	37.5%
④ 講演者に関心があるから	23.6%
⑤ 出展ブースに関心があるから	0.0%
⑥ その他 詳細：病気になったときにどうするのか知りたかったので/労災病院が主催だから/がん登録という業務に関わっているので知識を深めたく	6.9%
無回答	1.6%

(5) あなたは本日のイベントについてどの程度満足されましたか？

① 大変満足	56.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>• どの先生も説明がわかりやすかった</li> <li>• とても一つ一つが丁寧に説明されていた</li> <li>• 病気になっても前向きな気持ちで生きるためのヒントをたくさんいただきました。</li> <li>• 自分の不安な気持ちを伝えられる場がいろいろあることに、心強く思いました。</li> <li>• 司会の中井さんをはじめ先生方のお話が上手くて楽しかったです。</li> <li>• 講師の先生の説明がわかりやすい</li> </ul>
② まあ満足	30.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ガンにならないための日常の心構え</li> <li>• 直接患者に対応してのお話しなので具体的な内容もありよかった。</li> </ul>
③ あまり満足していない	0.0%	
④ 全く満足していない	0.0%	
⑤ どちらとも言えない	0.0%	
無回答	13.3%	

(6) 「参考になった」「今後に役立てられる」と感じた講演に○印をお願いします。

(複数回答可)

講演 1：江尻 豊 先生 【大腸がんってどんな病気？「大腸がん検診と内視鏡家治療について」】	81.7%
講演 2：石井 恒 先生 【大腸がんの外科的治療「QOL を考慮した術前放射線治療や腹腔鏡補助下手術」】	81.7%
講演 3：蛭田 理絵 先生 【大腸がんストーマとは「ストーマとの上手なお付き合い」】	73.3%
講演 4：武藤 淳 先生 【大腸がんの薬物療法について「抗がん剤・分子標的薬を使った治療」】	80.0%
講演 5：千葉 和義 先生 【がん相談支援センターにご相談下さい「がん治療と医療費について」】	78.3%
講演 6：上村 博子 先生 【緩和ケアってなに？「がんと緩和ケアについて」】	76.7%
【Q&A トークセッション】会場からの質問に答えます	25.0%
無回答	6.7%

(7) がんの化学療法に特に期待することは何ですか？上位3つに○印をお願いします。

① がん（腫瘍）が小さくなる	1位	17.1%
② 生存期間の延長	3位	15.8%
③ 生活の質（QOL）の維持	5位	13.0%
④ 副作用が少ない	1位	17.1%
⑤ がんによる痛みなどの症状改善	6位	9.6%
⑥ 経済的負担が少ない	4位	14.4%
⑦ その他 詳細：（1回の点滴時間が短い）	7位	1.4%
無回答		11.6%

(8) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	22.2%
② インターネット	29.0%
③ 同じ病気の患者	12.0%
④ がん患者会	1.0%
⑤ 患者団体・患者支援団体	3.0%
⑥ 病院の相談窓口	16.0%
⑦ NPOなどの相談窓口	3.0%
⑧ その他 詳細（医師から聞く、病院スタッフから聞く、等）	3.0%
無回答	11.0%

(9) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方はどのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	17.9%
② 医師情報（専門医など）	20.8%
③ 治療法の情報	20.8%
④ 薬剤に関する情報	13.1%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	8.9%
⑥ 医療費に関する情報	12.5%
⑦ その他 詳細（治験とか最先端の医療について、検査入院の手続き・期間などを わかりやすく明文化してほしい）	0.6%
無回答	5.4%

## 【その他、ご意見ご感想】

### 【がん患者】

(現在治療中)

- 現在、TV やインターネットで様々な情報を受けることができるが、現場で感じること、現在の治療で効果が無い場合、治験の情報や新薬の情報などが欲しい。治験などはインターネットでしか確認できないし、まだ公になっていないぶん、医師として紹介できないというのは理解できるが、現在の治療で打つ手が無いとなれば新しい治療（まだ認可がおりていない）に頼るしか患者はないのです。治療効果があれば問題ないのです。
- 今日の公開講座に出席できて有意義でした。病院は堅苦しく感じていましたが、親近感がわきました。気軽に相談できそうです。
- 1年4ヶ月ストマ生活していました。11月に労災病院にてストマを閉じ、今は前と同じ自然な肛門に便ができてうれしく思っています。ストマ外来の蛭田先生には大変お世話になり、力強くすごすことができました。先生たちもよくお話しをきいていただき、癌になった不安が薄らいで毎日を過ごすことができ、これからの治療も労災病院の先生たちにお世話になりたいと思っています。今日の講座を受け、自分の不安や悩みを遠慮なく相談できそうなので心強くなりました。

(治療後5年以内)

- 「がん」という響きは一般人にはとてもとてもおそろしいイメージがあります。54歳のときに胃がんの告知を受け「まさか自分が」という驚きでほぼパニック状態の中、短期間の中でいろいろ決めなければならないことも多く、心がダメージを受けていました。でも、最初から「病院選び」という選択で労災病院を選んだことは本当にラッキーなことでした。看護師さんに不安を伝えるとすぐにケアの看護師さんに話を聞いていただき、安心して納得のいく治療を受けることができました。担当のドクターもわかりやすく癌のこと、手術のこと、治療のこと、仕事との両立のこと、説明くださいました。今思うと自分に少しでも癌の知識があればあれほど不安にはならなかったのではと思います、この講演会に参加しました。信頼できる労災病院の主催でお世話になったスタッフの方々から聞けるということで、自分の受けた術式のこと、ストーマのこと、薬物療法のこと、ACPのこと、いろいろ理解できました。今後もしばらく術後検診が続きます。講演されたスタッフの方々も多忙の中、日々勉強されていることがよくわかりました。次の講演会も楽しみにしています。

(治療後5年以上経過)

- 今までの無関心、無気力さが反省され、落胆しました。今後は、自ら積極的にかわり顔をあげていきたい。各先生方、看護師の方々のお話はすべて励ましになりました。今後もこのようなイベントにはすすんで参加する意を強くしていきたい。

#### 【患者の家族・友人・知人】

- 詳細な情報が得られて良かったです。冊子にも役に立つことが、知りたいことが書かれていてこれからの治療のガイドになります。
- 講演された先生方、ケア認定看護師、支援センター相談員、すべての講演内容がよくわかりやすかったです。今日までの準備大変でしたね。ご苦労様でした。
- 2人に1人は一生のうちに一度はかかるとされている癌、今回の講演を通して自分の身に問題が振りかかってきたときの心構えができました。また、実際の映像を見て手術に対する怖さが緩和されました。今回は、治療と検診による癌の早期発見についてのお話でしたが、癌になりたくない、またはならないための生活習慣についても詳しく聞けるとよかったです。つい先日、身近な人を亡くしたばかりです。緩和ケアについてのお話をもっと早く聞けたならと思いました。次回もこのような機会があれば是非参加したいと思います。
- 友人が2年ぐらい前に大腸S字結腸に見つかり手術。ステージ3です。その後、肝臓転移(3箇所)、切除手術し左胸からCVポートにて抗がん剤治療を行っている。世界でも使われている治療をしているが、現在は、メイドインジャパンの薬剤で治療中との事で(白血球が低下気味ではじめることができなかったが、先日治療が開始)、副作用がキツイとの事です。今後の経過が心配です。
- 大腸癌ステージ4の夫のため、現在使っている抗がん剤が効かなくなった場合のその後の情報が欲しいです。オプジーボ等新薬の治験に参加したいと考えていますが、担当医からは保険以外の治療は教えていただけないのでしょうか。他の病院でのセカンドオピニオン、たとえば丸山ワクチンとか、そういう情報は私たちだけで調べるしかないのでしょうか。
- 早期発見の大切さがわかりました。
- このような公開講座をはじめて参加しました。病気になったとき、慌てず、焦らずと言ってもパニックになってしまいます。そのためにも治療早期に検診しなければと改めて感じました。家族や友達に検診を薦めたいと思いました。
- 病院の職員から、9年前に他界した父が江尻先生に大変お世話になったため、またお話が聞きたいと思った。

#### 【医療福祉関係者】

- 先生方の考え方、想いを直接聞ける有意義な時間でした。医療費の上限のことについて患者さんを窓口でよく見かけます。講演に加え配布資料があってもよかったかなと思います。本日はありがとうございました。
- とてもわかりやすく講演を聞いた。今、家族が大腸がんで治療している中で、このままの治療でよいのか、また内科の先生と外科の先生との連絡が不十分ではないかなどの不安があり、本日を聞いたことは、これからの治療に大きな安心となりました。今後もこのような講演を希望します。ありがとうございました。
- とてもわかりやすくお話しを聞くことができました。

- はじめてこのようなイベントに参加させていただき本当に勉強になりました。私自身いまのところ健康ですが、周りにはがん患者さんが昔より増えているようです。生活習慣が大事ということを再確認しました。ありがとうございました。
- 福島労災のワンチームは素敵だと思います
- 今回は大腸がんについての話でしたが、検診の重要性や治療について色々考える機会になりました。今後も違うテーマで話を聞きたいと思いました。

#### 【その他】

- 初期発見が重要なことを理解したので、人間ドックを来年は受けるようにしたい。以前は受診していたが大腸内視鏡を受けたときあまりにも痛いときがあったのでトラウマになり受診出来なくなった。